

種子類アレルギーにおける交差抗原性に関する研究

1. 研究の対象

アレルギー科が2011年に行った「ナッツ及びフルーツアレルギーコンポーネント臨床性能試験」に対して試料(血清)および情報を提供した方

2. 研究目的・方法・研究期間

ピーナッツ・ナッツ類アレルギーの方のIgE抗体が反応している各ナッツのアレルゲンコンポーネントを網羅的に調べることで、ナッツ間の交差抗原性を詳しく解析します。

上記ですでに保管されている血清および臨床情報を用いて、より多くのアレルゲンコンポーネント特異的IgE抗体を網羅的に測定するイムノキャップISACという検査方法を用いて測定します。測定及び解析は、2018年12月～2021年3月31日に行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

すでに登録されている次の情報：年齢、性別、家族歴、アレルギー疾患の合併、当該抗原以外の食物アレルギーの有無、アナフィラキシー既往の有無、症状誘発量、誘発症状とその重症度、治療内容、総IgE値、各種抗原特異的IgE値

すでに保管されている次の試料：血清

この研究のために、新たに情報や試料を収集することはありません。

4. 外部への試料・情報の提供

上記の情報は、すでに研究代表施設である国立病院機構相模原病院臨床研究センター内に保管されています。血清は、サーモフィッシャーダイアグノスティクス株式会社の研究室内に保管されています。

5. 研究組織

・あいち小児保健医療総合センター

研究責任者 総合診療科部 伊藤浩明

研究協力者 アレルギー科 高里良宏、松井照明

・共同研究全体の研究代表機関(○研究代表者)

国立病院機構相模原病院 臨床研究センター ○佐藤さくら、海老澤元宏、杉崎千鶴子

同 小児科 柳田紀之

・その他の共同研究機関

国立病院機構三重病院 院長 藤澤隆夫

国立成育医療研究センター 部長 大矢幸弘(組織変更により、現アレルギーセンター長)

・測定業務

サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

総合診療科部 担当者名 伊藤浩明 (研究責任者)

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

E-mail: allergy-secretary@cd5.so-net.ne.jp (アレルギー科秘書)

研究代表者：

国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 佐藤さくら

-----以上